

# 第1期 彩の国みらい教師チャレンジプログラム 「フィールドコース」実施要項

## 1 目的

教員免許状所有者及び取得予定者（大学生等及び既卒者）に対し、学校現場でのボランティア体験を通じ、教職への理解を深める機会を設けることで、教員志願者を確保するため、彩の国みらい教師チャレンジプログラム「フィールドコース」（以下、「フィールドコース」という。）を実施する。

## 2 内容

フィールドコース受講者（以下、「受講者」という。）は、県内市町村（さいたま市を除く）立小学校、中学校、義務教育学校および県立特別支援学校において、校長等の指導の下、以下の学校ボランティア体験を行う。

- (1) 学習指導の補助
- (2) 学級担任の補助、又は保健指導・栄養指導の補助
- (3) 学校行事の補助
- (4) その他校長が指定するもの

### 【留意事項】

- ・受講者が、児童生徒と関わるなど、教職のよさを味わうことができるようにする。
- ・学校ボランティア体験の中で、原則として児童生徒と一対一になるような指導（※1）は行わず、受講者単独での授業及び指導も行わない。
- ・不適切な行為等については、厳正に対処する。
- ・部活動における単独の指導や土日の活動への参加は行わない。
- ・守秘義務を徹底する。
- ・受講者が学校ボランティア体験として活動する時間は、学校（以下、「ボランティア体験実習校」という。）の勤務時間を超えて行わない。

※1 突発的な事件・事故への対応等、児童生徒の安全確保等のために一対一で対応せざるを得ない場合を除く。なお、受講者一人に対して児童生徒が複数人いたとしても、発達段階や障害等の特性により、児童生徒が異変等を認識し、周囲の大人に説明することができない状況であれば「一対一」である状況とみなす。

## 3 実施期間

令和8年8月～令和9年3月

## 4 対象者及び活動時間

### (1) 対象者

#### 【教員を志願する大学生・短期大学生】 ※ア、イの両方を満たす者

- ア 小・中学校教諭普通免許状 (※2) 取得認定を受けている大学及び短期大学（以下、「大学等」という。）、高等学校教諭普通免許状取得認定を受けている大学、特別支援学校教諭普通免許状取得認定を受けている大学等、養護教諭普通免許状取得認定を受けている大学等、もしくは、栄養教諭普通免許状取得認定を受けている大学等（通信制の大学等を含む）に在籍している者
- イ 次に掲げる出願資格に係る要件の全てを満たす者
- (ア) 市町村立小・中・義務教育学校での学校ボランティア体験を希望する場合
- ① 小学校教員養成課程、中学・高等学校教職課程、養護教諭教職課程、栄養教諭に係る科目のいずれか一つ以上を履修している者
  - ② 埼玉県公立小・中・義務教育学校教員（さいたま市を除く）を志望する者
- (イ) 県立特別支援学校での学校ボランティア体験を希望する場合
- ① 小学校教員養成課程、中学・高等学校教職課程、養護教諭教職課程、特別支援学校教職課程のいずれか一つ以上を履修している者
  - ② 埼玉県公立特別支援学校教員（さいたま市を除く）を志望する者

※2 「普通免許状」には専修免許状、一種免許状、二種免許状を含む。

#### 【教員免許状を所有している既卒者】 ※ア、イのいずれかを満たす者

- ア 小・中学校での学校ボランティア体験を希望する場合  
小学校教諭普通免許状、中学校教諭普通免許状、養護教諭普通免許状、栄養教諭普通免許状、若しくは埼玉県教育委員会から授与された特別免許状のいずれか一つ以上を有し、埼玉県公立小・中学校教員（さいたま市を除く）を志望する者
- イ 特別支援学校での学校ボランティア体験を希望する場合  
小学校教諭普通免許状、中学校教諭普通免許状、養護教諭普通免許状、特別支援学校教諭普通免許状、若しくは埼玉県教育委員会から授与された特別免許状を有し、埼玉県公立特別支援学校教員（さいたま市を除く）を志望する者

### (2) 活動時間の目安

60時間以上（80時間を上限とする）

### (3) その他

- ア 所定の活動を60時間以上行った受講者には、修了証書を授与する。
- イ 修了証書を授与された受講者は、令和9年度以降に実施される「埼玉県公立学校教員採用選考試験」等における加点対象 (※3) とする予定。

※3 (参考：旧「彩の国かがやき教師塾ベーシックコース」修了者への加点措置)

- 令和7年度及び令和8年度実施「埼玉県公立学校教員採用選考試験」において、第1次試験の合計点に5点を加点。
- 令和7年度及び令和8年度実施「大学3年生チャレンジ選考」において、5点を加点。
- ※ ただし、令和9年度以降に実施される「埼玉県公立学校教員採用選考試験」等における加点の取扱いについては変更となる場合がある。

## 5 募集

(1) 募集人数 370名程度

(2) 受付期間 令和8年4月22日(水)～令和8年5月29日(金)

### (3) 提出書類等

#### ア 提出書類

第1期 彩の国みらい教師チャレンジプログラム「フィールドコース」  
申込書兼同意書(以下、「申込書兼同意書」という。)

#### イ 提出方法

「埼玉県電子申請・届出サービス」により「申込書兼同意書」を提出する。

※大学生等については、「埼玉県電子申請・届出サービス」で入力した内容を入力(プリントアウト)し、現在所属している大学の教職支援担当にも提出する。

令和8年4月22日(水)以降、以下のURLから  
「彩の国みらい教師チャレンジプログラム」のホームページにアクセスし、  
ホームページ内の指示に従って入力、提出する。

**「彩の国みらい教師チャレンジプログラム」ホームページ**

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2213/kagayaki.html>

#### ◆ 申込に関する留意事項

- ・受付期間内の申込を有効とする。
- ・希望した市町村や教育事務所の受入れ状況により、他の教育事務所管内の学校に振り替えることもある。

#### ◆ 顔写真の電子データ(使用可能形式: jpeg, jpg, gif)が必要となるため、事前に準備しておくこと。

#### ◆ やむを得ない事情により電子申請による申込ができない場合のみ、郵送による応募を認める。(巻末参照)

※郵送する場合は、以下に郵送すること。

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

埼玉県教育局市町村支援部小中学校人事課

彩の国みらい教師チャレンジプログラム「フィールドコース」担当者宛

## 6 ボランティア体験実習校の決定

埼玉県教育委員会は、面接結果等を総合的に勘案して、受講者を決定するとともに、市町村教育委員会の協力の下に、ボランティア体験実習校を決定し、志願者に通知する。

## 7 面接による選考について

### (1) 面接日時・会場等の通知

申込受理後、各教育事務所等から面接日時や会場等を記載した通知が電子メールにて送付されるので、必ず確認すること。

## (2) 面接時における提出書類

申込者は、面接の際に、以下の書類を持参し提出する。

提出書類	注意事項
健康診断書	・令和8年3月以降に受診したもの。 ・胸部エックス線検査の結果が記載されているもの。

## 8 経費等

### (1) 保険料

受講者が学校ボランティア体験中の災害等に備えて加入する保険料については、埼玉県教育委員会が負担する。

### (2) その他

受講者が学校ボランティア体験のためにかかる交通費及び昼食代等については、本人が負担する。

## 9 その他

### (1) 受講者からボランティア体験実習校への提出書類

受講者は、「ボランティア体験実習記録簿」(様式2)を作成し、ボランティア体験実習校の校長に提出する。さらに、全課程を修了した受講生は、「彩の国みらい教師チャレンジプログラム『フィールドコース』実施報告書」(様式3)を作成し、ボランティア体験実習校の校長に提出する。

### (2) ボランティア体験実習校から各教育事務所等への提出書類

校長は、受講生から提出された「ボランティア体験実習記録簿」(様式2)及び、全課程を修了した受講生から提出された「彩の国みらい教師チャレンジプログラム『フィールドコース』実施報告書」(様式3)を提出する。

#### 【提出先】

- ① 小・中学校の場合 市町村教育委員会を通して、各教育事務所に提出する。
- ② 特別支援学校の場合 県立学校人事課に提出する。

### (3) 修了証書の受理

- ① 小・中学校の場合  
全課程修了後、受講生は各教育事務所へ事前に連絡をしたうえで、各教育事務所にて修了証書を受け取る。
- ② 特別支援学校の場合  
全課程修了日(学校ボランティア体験実習最終日)に、特別支援学校長から修了証書を受け取る。  
※修了証書は、事前に県立学校人事課から校長に送付しておく。

### (4) 研修を中止とする場合について

受講者が、校長の指導に従わない場合、又は研修中に不適切な行動があった場合には、研修を中止する場合がある。

### (5) その他の取扱いについて

本要項の取扱いにより難しい場合は、埼玉県教育委員会と関係大学等で協議する。

(様式1-1) ※「埼玉県電子申請・届出サービス」で申し込みできず郵送で提出する方のみ使用。

第1期彩の国みらい教師チャレンジプログラム「フィールドコース」申込書兼同意書

ふりがな <b>氏名</b> (生年月日)	(平成 年 月 日)	大学名 短期大学名 学科名等		写真 (3cm×4cm) ※直近3カ月以内に 撮影したものに限り
現住所 電話	〒 自宅 TEL			
携帯電話	※必ず連絡のとれる連絡先を記入する。			
Eメールアドレス	※必要な通知を記載のアドレスに添付して送付します。間違えないよう記入すること。			
本人以外の 連絡先 (緊急連絡先)	〒 TEL			
学 歴 (小学校まで遡って令和9年3月見込まで記入)			教員免許状 (種類・取得見込年月日)	
学校名	在学期間 (年月～年月)	(年間)	(例: 中1社・R10.3.31) (例: 養1種・R9.3.31) 趣味・特技等	
大学	～ 令和9年3月(見込)			
	～			
	～			
	～			
	～			
学校現場ボランティア体験実習校について (□に☑をつけ、数字に○をつける)				
□ 小・中学校での学校 ボランティア体験 を希望する	1 埼玉県内にある出身校(卒業した学校)で実習することを希望します。 出身校: _____ 立 _____ 学校 (※さいたま市を除く) 2 埼玉県内にある出身校と同一の市町村内にある学校で、実習することを 希望します。(小学校・中学校・どちらでもよい) 3 一任します。(小学校・中学校・どちらでもよい) 4 大学の方針(※)に基づき、埼玉県内の実習市町村、実習校を一任します。 実習市町村: _____ 実習校: _____ 立 _____ 学校 ※大学の方針…既に大学においてボランティア体験等を実施している大学 が示す方針を指す。			
□ 特別支援学校での 学校ボランティア 体験を希望する	1 一任します。 ※ 実習については、県教委が指定する特別支援学校で行います。その際、現住所 (居住地)を踏まえ、実習校を検討します。			
活動可能な曜日・時間 (未定の場合は記載不要)			大学担当者(所属・職名)・連絡先	
( ) 曜日 ( ) 時～( ) 時			所 属:	
( ) 曜日 ( ) 時～( ) 時			職 名:	
( ) 曜日 ( ) 時～( ) 時			連絡先:	
実習における配慮希望 (どちらかに○)			教育実習予定校・期間	
有	※「有」に○を付けた場合は詳細を記入してください。		学校名:	
無			期 間:	

◆ 志願動機（どのような教員になりたいか。）

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

【同意書】

- 彩の国みらい教師チャレンジプログラム「フィールドコース」の趣旨に基づき参加する。
- 学校ボランティア体験は、ボランティア体験実習校の校長等の指導に従う。
- 学校ボランティア体験中に知り得た情報については、漏らさず、守秘義務を守る。
- 学校ボランティア体験にかかる交通費及び昼食代等については、申込者本人が負担する。
- 原則として児童生徒と一対一になるような指導は行わない。**
- 学校ボランティア体験中等に不適切な言動があった場合は、「フィールドコース」受講者としての身分を失う。

令和 年 月 日 署名（自署）

※ 教育事務所等記入欄

(様式1-2) ※「埼玉県電子申請・届出サービス」で申し込みできず郵送で提出する方のみ使用。

第1期彩の国みらい教師チャレンジプログラム「フィールドコース」申込書兼同意書

ふりがな 氏名 (生年月日)			写真 (3cm×4cm) ※直近3カ月以内に 撮影したものに限り
現住所 電話	〒	自宅 TEL	
携帯電話	※必ず連絡のとれる連絡先を記入する。		
Eメールアドレス	※必要な通知を記載のアドレスに添付して送付します。間違えないよう記入すること。		
本人以外の 連絡先 (緊急連絡先)	〒	TEL	
学 歴 (小学校まで遡って令和9年3月見込まで記入) ※一番上の行が最終学歴となるよう記入			教員免許状 (種類・取得年月日)
学校名	在学期間 (年月～年月)	(年間)	(例: 中1社・H20.3.31) (例: 養1種・R8.3.31)
	～ 令和9年3月(見込)		
	～		趣味・特技等
	～		
	～		
	～		
学校現場ボランティア体験実習校について (□に☑をつけ、数字に○をつける)			
□ 小・中学校での学校 ボランティア体験 を希望する	1 埼玉県内にある出身校(卒業した学校)で実習することを希望します。 出身校: _____ 立 _____ 学校 (※さいたま市を除く)  2 埼玉県内にある出身校と同一の市町村内にある学校で、実習することを 希望します。(小学校・中学校・どちらでもよい)  3 一任します。(小学校・中学校・どちらでもよい)		
□ 特別支援学校での 学校ボランティア 体験を希望する	1 一任します。 ※ 実習については、県教委が指定する特別支援学校で行います。その際、現住所 (居住地)を踏まえ、実習校を検討します。		
活動可能な曜日・時間 (未定の場合は記載不要)			
( ) 曜日 ( ) 時～( ) 時 ( ) 曜日 ( ) 時～( ) 時			
( ) 曜日 ( ) 時～( ) 時 ( ) 曜日 ( ) 時～( ) 時			
( ) 曜日 ( ) 時～( ) 時			
実習における配慮希望 (どちらかに○)			
有	※「有」に○を付けた場合は詳細を記入してください。		
無			

◆ 志願動機（どのような教員になりたいか。）

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

【同意書】

- 彩の国みらい教師チャレンジプログラム「フィールドコース」の趣旨に基づき参加する。
- 学校ボランティア体験は、ボランティア体験実習校の校長等の指導に従う。
- 学校ボランティア体験中に知り得た情報については、漏らさず、守秘義務を守る。
- 学校ボランティア体験にかかる交通費及び昼食代等については、申込者本人が負担する。
- 原則として児童生徒と一対一になるような指導は行わない。**
- 学校ボランティア体験中等に不適切な言動があった場合は、「フィールドコース」受講者としての身分を失う。

令和 年 月 日 署名（自署）

※ 教育事務所等記入欄

(様式1-3)

## 第1期彩の国みらい教師チャレンジプログラム「フィールドコース」

### 誓約書

私は、第1期彩の国みらい教師チャレンジプログラム「フィールドコース」の受講にあたり、以下の事項を誓約いたします。

- 1 私は、令和8年12月25日までに施行予定の「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」(令和6年法律第69号)第2条第8項に規定する特定性犯罪事実該当者ではありません。  
なお、本誓約書署名時に同法第2条第7項第6号が委任する政令が制定されていない場合であっても、青少年健全育成条例や迷惑防止条例等の条例における同号イからニに定める行為に対する罰則について、前科がないこと(当該前科に係る特定性犯罪事実該当者に該当しないこと)を、本誓約書をもって誓約いたします。
- 2 選考の過程で提出する書類及び申告する内容はすべて事実であり、事実と異なる申告は一切いたしません。

#### 「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」(抄)

##### 第2条

8 この法律において「特定性犯罪事実該当者」とは、次の各号のいずれかに該当する者をいう。

- 一 特定性犯罪について拘禁刑を言い渡す裁判が確定した者(その刑の全部の執行猶予の言渡しを受けた者(当該執行猶予の言渡しを取り消された者を除く。次号において「執行猶予者」という。)を除く。)であって、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して二十年を経過しないもの
- 二 特定性犯罪について拘禁刑を言い渡す裁判が確定した者のうち執行猶予者であって、当該裁判が確定した日から起算して十年を経過しないもの
- 三 特定性犯罪について罰金を言い渡す裁判が確定した者であって、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から起算して十年を経過しないもの

令和 年 月 日

生年月日 昭和・平成 年 月 日 生

氏 名 \_\_\_\_\_ (自署)

(様式2)

第1期彩の国みらい教師チャレンジプログラム「フィールドコース」  
ボランティア体験実習記録簿

回数	活動日	開始時刻	終了時刻	主な活動内容	学校長の 確認欄
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(様式3)

第1期彩の国みらい教師チャレンジプログラム「フィールドコース」実施報告書

実習生氏名 \_\_\_\_\_  
研修実施時間 \_\_\_\_\_ ~ \_\_\_\_\_

1 主な活動内容

2 今後に向けて（活動内容をどのように生かすか）

3 感想

-----  
上記 確認しました。

令和 年 月 日  
ボランティア体験実習校

立 校長 \_\_\_\_\_  
学校

# 修了証書

名前

生年月日

第1期 彩の国みらい教師

チャレンジプログラム

「フィールドコース」において

所定の課程を修了したことを

証明します

令和 年 月 日

埼玉県教育委員会